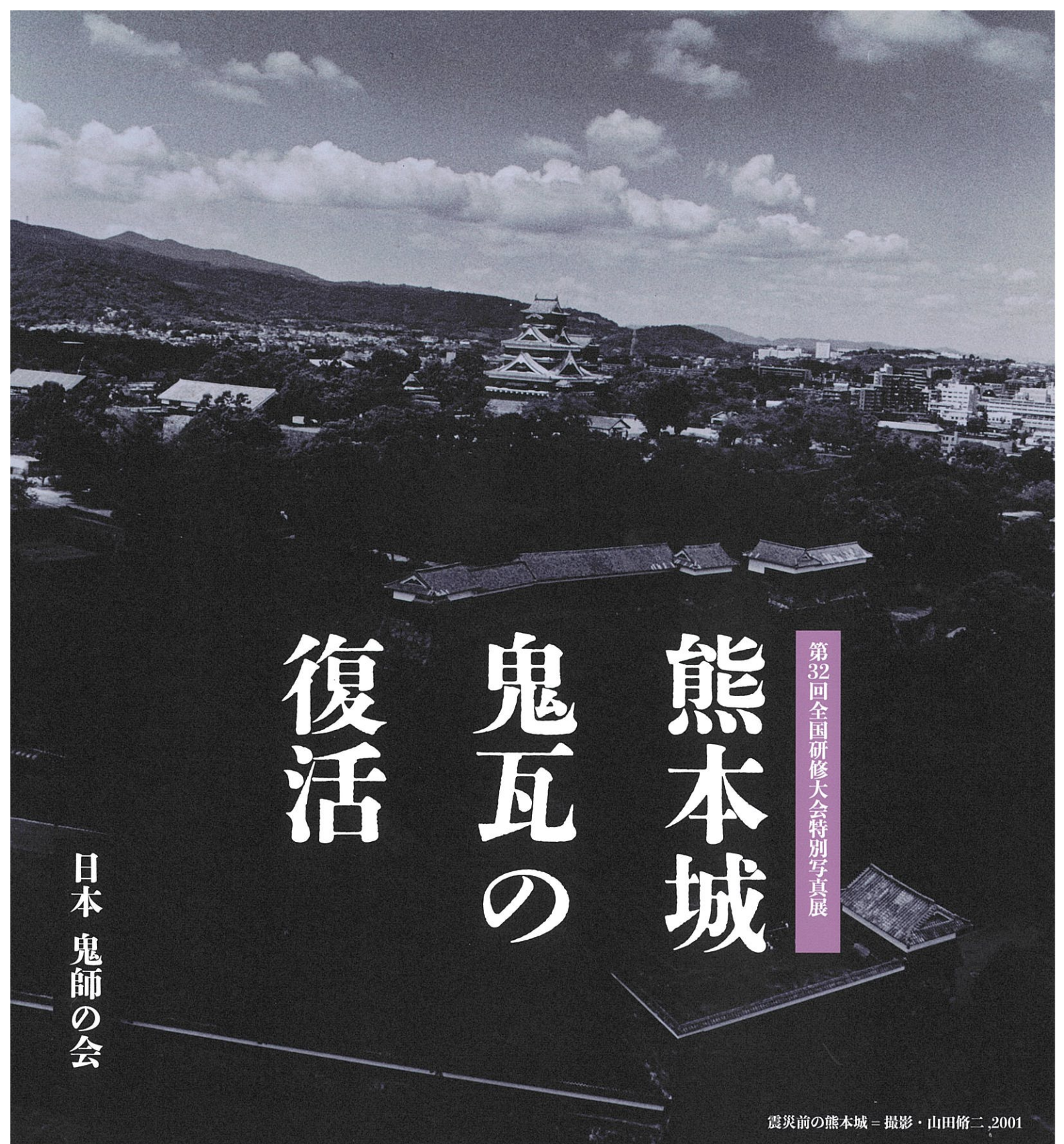




熊本城 鬼瓦の 復活

第32回全国研修大会特別写真展

日本鬼師の会

震災前の熊本城 = 撮影・山田脩二, 2001

2025

11/7(金)-12/14(日) 福知山城天守閣 2階

福知山市字内記5番地
0773-23-9564

開館時間 9:00-17:00
※入館は16:30まで

定休日 毎週火曜日

入館料 大人 330円

こども 110円
(小・中学生)

日本では、屋根瓦の棟端を飾る通称『鬼瓦』に、招福・除災の願いを託して来たといわれています。全国の鬼瓦製作者を中心に発足した「日本鬼師の会」は大江山の鬼伝説を活かしたまちづくりを展開する福知山市の大江支所に事務局を置き、各産地の鬼師との連帯と交流を通して文化財修復や技術継承などさまざまな活動を続けてきました。

今回は熊本地震から再建中の熊本城で昨年、『文化財として鬼瓦のあり方を求めて』をテーマに開催した第32回全国研修大会の視察を中心とした写真等を展示します。



第 32 回日本鬼師の会 全国研修大会特別写真展

熊本城 鬼瓦の復活

会 期：2025 11/7-12/14

会 場：福知山城天守閣
福知山市字内記 5 番地

問合せ：日本鬼師の会事務局
(福知山市役所大江支所内)
福知山市大江町河守 285
0773-56-1102

主 催：日本鬼師の会

後 援：福知山市

(株) 両丹日日新聞社

(株) 日本屋根経済新聞社

日本 鬼師の会とは…大江山の鬼伝説を活かしたまちづくりを展開する京都府大江町で、敗者である鬼の悪いイメージを払拭するため、招福除災の神である鬼瓦に着目、匠の技を有する全国の鬼師（鬼瓦制作者）のその熱い心を集めて、町の玄関口である大江駅前に、他に例のない本物の手作りで「大江山鬼瓦公園」を完成させました。

各産地の鬼師との連帯と技術交流をとおして、平成3年に「日本鬼師の会」を設立。世界に誇り得る「日本の鬼瓦」の製作技術の伝承と、さらに創造・発展させることを目的に、「より良い鬼瓦、価値ある鬼瓦、本物の鬼瓦」の製作を目指して、全国の鬼師が結集した組織です。事務局を福知山市大江支所内に置き、福知山市の「鬼文化」を全国に発信していく活動に多大な貢献をしています。